

包括支援センターだより

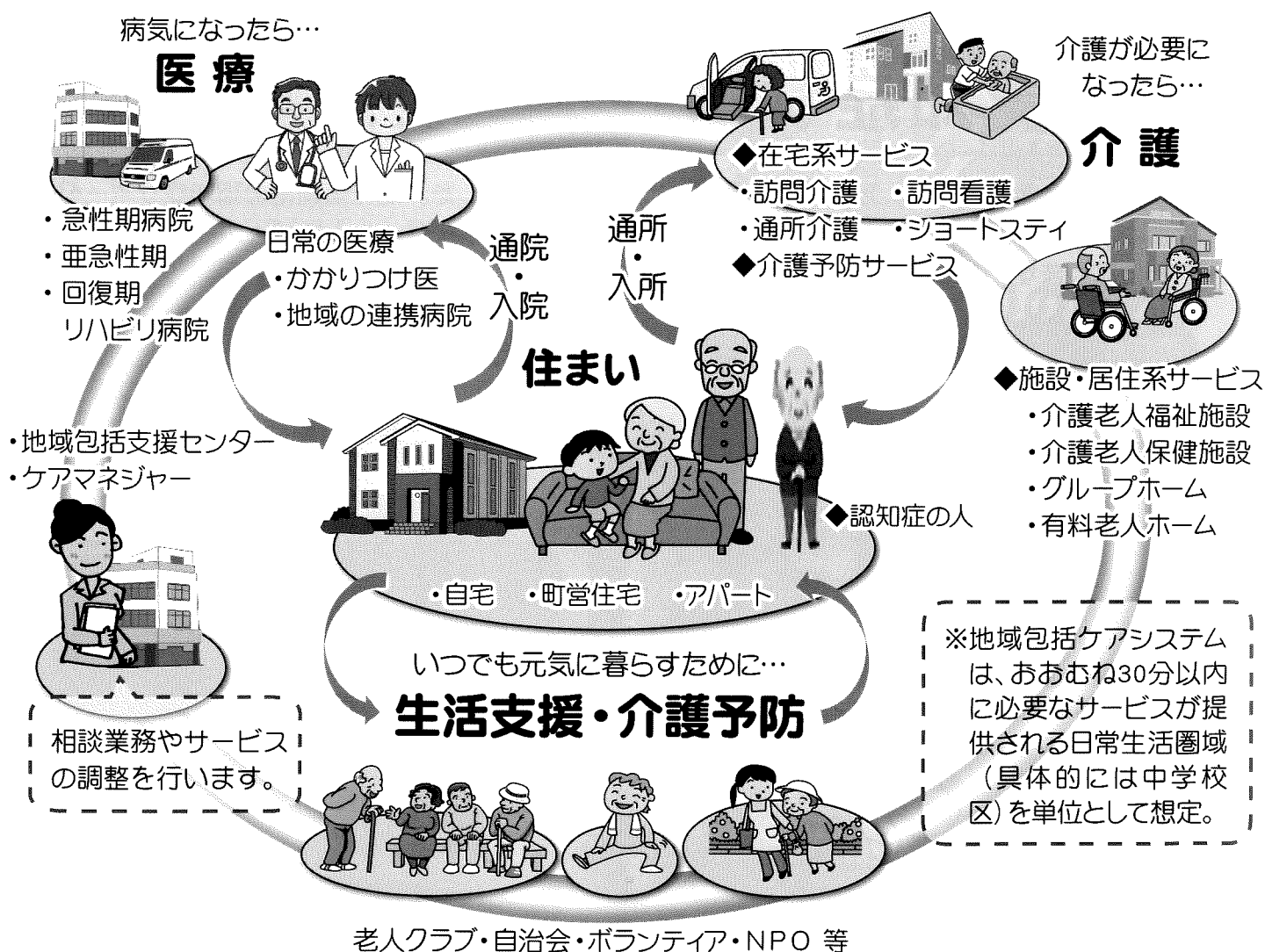
第26号 H26.5.1 発行

住み慣れた地域で自分らしい生活を送るために

日本は諸外国に例を見ないスピードで高齢化が進み、現在、国民の約4人に1人は65歳以上です。藤崎町も高齢化率が28%を超え、今後、医療や介護のニーズがますます高まることが見込まれます。

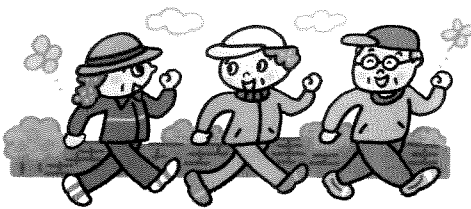
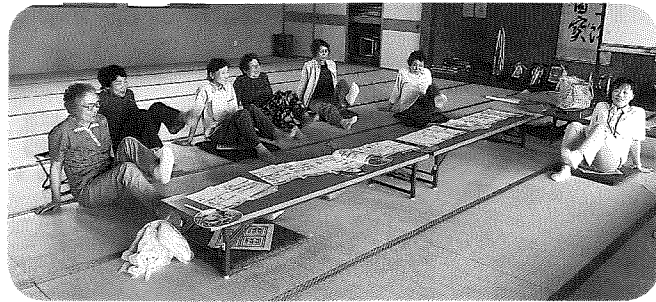
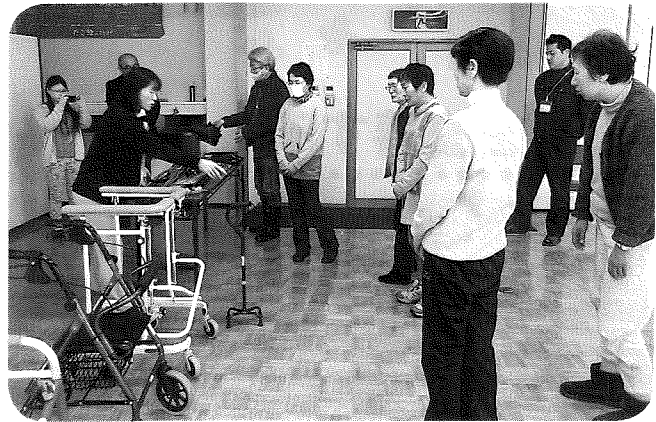
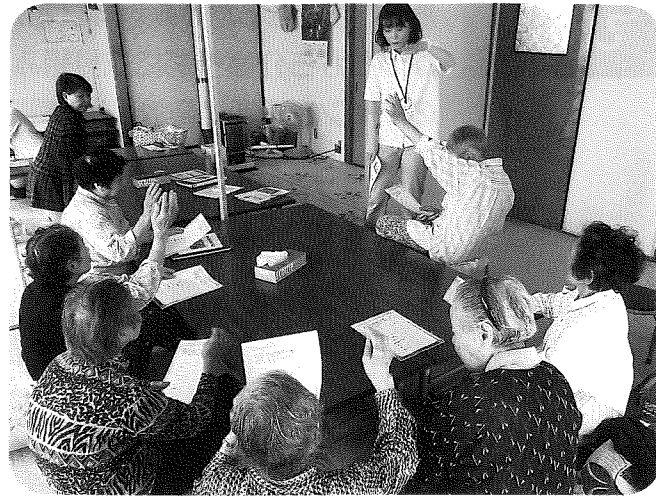
厚生労働省は2025年を目安に、「自分らしい在宅生活」への意識を持った住民が暮らす「住まい」が提供され、その住まいで必要な「生活支援」が地域で受けられること、そして専門職による「介護・リハビリテーション」「医療・介護」「保健・予防」が連携し一体的に提供される『地域包括ケアシステム』を築くことを推し進めています。

地域包括ケアシステムの姿



出前講座

いきいきふれあいサロンや老人クラブ、いきいき生活大学、母子寡婦福祉会にて介護予防について講座を行いました。これからも予防の大切さを地域に広げて行きたいと考えています。

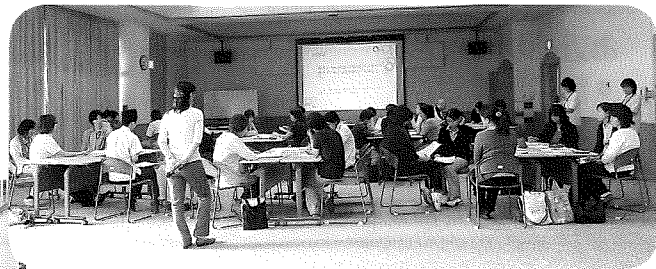


介護・医療・福祉

町内の介護職員や医療関係者、ケアマネジャー、民生委員に集ってもらい研修会などを行いました。

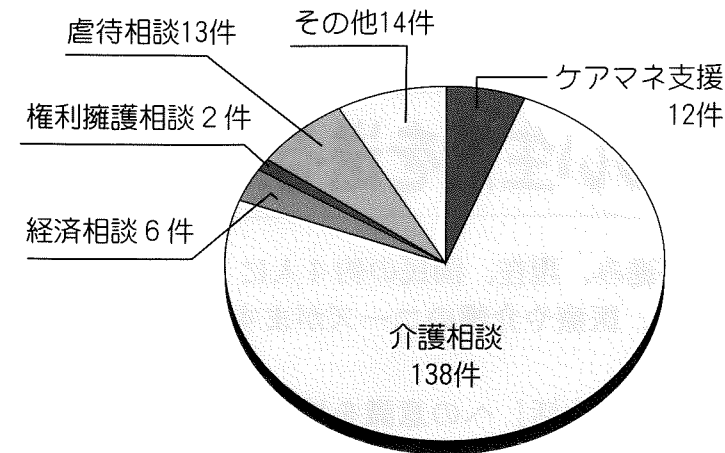


ネットワークづくりのために



相談事業

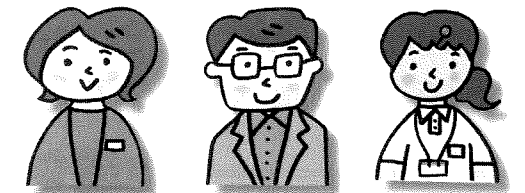
【平成25年度 新規相談件数 合計185件】



介護に関する相談が1番多いですが、相談の内容も複雑になっています。昨年度は虐待相談も増えました。いろいろな関係機関と連絡や協力をしながら相談に対応しました。

平成25年度
包括支援センターは
このような仕事をしました。

藤崎町地域包括支援センターは高齢者の相談対応をはじめ、さまざまな事業を行っています。今回は昨年度の事業を紹介いたします。



認知症サポーター養成講座

東奥信用金庫藤崎支店、藤崎町内郵便局にて講座を開きました。現在藤崎町の認知症サポーターは、キャラバン・メイトを合わせて416人になりました。サポーター1人で10人の高齢者を支えることになります。もっとサポーターの方を増やして行きたいと考えております。



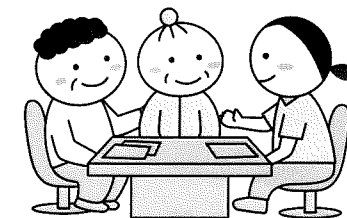
藤崎郵便局にて

東奥信用金庫藤崎支店にて



権利擁護について

財産管理が心配、認知症のため本人だけで決められないなどの相談に対応しました。



介護予防

介護サービスを利用する人が増えると、みなさんが負担する介護保険料が高くなります。介護サービスを利用しなくても、元気でいきいきと、そして長寿で自立した生活を送るために“健康寿命”をできるだけ延ばすことが大切です。そのためにも、元気なうちから介護予防に取り組み、日常生活における危険な老化のサインを早期に発見し、早期に対応していきましょう。



元気で健康！ 若々しい生活



借金や金銭トラブル・離婚などでお困りの方は法テラスへ！

借金や離婚など身近な法的問題でお困りの方や、犯罪の被害にあわれた方に、法制度や相談窓口など解決へのきっかけとなる情報をお知らせするほか、経済的に余裕のない方には無料で弁護士・司法書士による法律相談も行っています。

お近くの法テラス

- 無料法律相談

☎050-3383-5552

平 日：午前9時～午後5時

(法テラス青森)

全国どこからでも

- 身近なトラブル

☎0570-078374

- 犯罪被害者支援ダイヤル

☎0570-079714

以上、平 日：午前9時～午後9時

土曜日：午前9時～午後5時

藤崎町地域包括支援センター

相談受付
時 間 月曜日～土曜日
午前8時15分～午後5時

住 所 藤崎町大字常盤字富田67-1

電話番号 TEL 65-4155
FAX 65-4159

